

II. 直近の5事業年度における主要な事業の状況

【主な経営指標の推移】

(単位：百万円)

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
利 益	経 常 収 益	10,721	10,575	10,046	10,107	10,274
	業 務 純 益	1,497	1,254	956	1,335	1,634
	経 常 利 益	2,133	1,139	1,182	1,319	1,419
	当 期 純 利 益	1,491	766	1,084	920	798
出 資 金	出 資 総 額	1,050	1,050	1,053	1,054	1,052
	出資総口数(千口)	21,012	21,018	21,076	21,092	21,044
資 産 額	総 資 産 額	744,994	754,838	791,597	812,741	833,010
	純 資 産 額	54,763	52,791	53,208	54,494	51,042
残 高	預金積金残高	682,832	695,485	732,371	752,452	778,239
	貸出金残高	269,373	274,421	286,188	290,916	296,636
	有価証券残高	294,281	286,580	300,404	280,373	287,950
単 体 自 己 資 本 比 率 (%)	18.18	18.24	17.33	16.82	15.95	
出 資 に 対 す る 配 当 金 (円 / 1 口)	3	3	3	3	3	
会 員 ・ 役 職 員 数	会 員 数 (人)	30,964	31,272	31,745	31,988	32,135
	職 員 数 (人)	638	645	657	649	629
	役 員 数 (人)	15	15	15	14	15
	うち常勤役員数(人)	11	11	11	10	11

III. 直近の2事業年度における事業の状況

【主要な業務の状況を示す指標】

●業務粗利益

(単位：千円、%)

	2018年度	2019年度
資 金 運 用 収 支	7,950,343	8,095,917
資 金 運 用 収 益	8,104,371	8,240,975
資 金 調 達 費 用	154,027	145,058
役 務 取 引 等 収 支	300,853	318,559
役 務 取 引 等 収 益	1,233,971	1,243,711
役 務 取 引 等 費 用	933,118	925,152
そ の 他 業 務 収 支	473,442	519,078
そ の 他 業 務 収 益	570,532	697,361
そ の 他 業 務 費 用	97,089	178,282
業 務 粗 利 益	8,724,639	8,933,555
業 務 粗 利 益 率	1.12	1.12

(注)業務粗利益率 = $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

●業務純益

(単位：千円)

	2018年度	2019年度
業 務 純 益	1,335,111	1,634,931
実 質 業 務 純 益	1,365,131	1,657,349
コ ア 業 務 純 益	1,032,178	1,261,361
コ ア 業 務 純 益 (投資信託解約損益を除く)	1,032,178	1,113,470

注)1. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)

業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。

2. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額

実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

3. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

4. 「実質業務純益」「コア業務純益」「コア業務純益(投資信託解約損益を除く)」については、銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令(令和元年9月13日)による改正を受け、2019年度分より開示することとなりましたが、2018年度分についても同様に算出したものを開示しています。

●資金運用収支の内訳

(単位：百万円、%)

	平均残高		利息		利回り	
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
資金運用勘定	774,443	794,892	8,104	8,240	1.04	1.03
うち貸出金	284,772	289,880	4,686	4,625	1.64	1.59
うち預け金	211,309	229,616	305	276	0.14	0.12
うち有価証券	274,478	271,542	3,014	3,220	1.09	1.18
資金調達勘定	745,966	766,090	154	145	0.02	0.01
うち預金積金	745,550	765,671	151	142	0.02	0.01
うち譲渡性預金	-	-	-	-	-	-
うち借入金	-	-	-	-	-	-

(注)資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2018年度505百万円、2019年度528百万円)を、控除して表示しております。

●受取利息・支払利息の増減

(単位：千円)

	2018年度			2019年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	45,793	△128,117	△82,324	67,809	68,794	136,604
うち貸出金	78,417	△173,538	△95,121	81,514	△142,601	△61,086
うち預け金	33,028	8,267	41,296	22,071	△51,098	△29,027
うち有価証券	△74,444	28,655	△45,788	△34,821	241,118	206,296
支払利息	4,207	△19,461	△15,254	3,772	△12,742	△8,969
うち預金積金	4,152	△19,461	△15,309	3,756	△12,747	△8,991
うち借入金	-	-	-	-	-	-

(注)残高及び利率の増減要因が重なる部分については、残高による増減に含めております。

●諸比率・諸利回り

(単位：%)

	2018年度	2019年度
総資産経常利益率	0.16	0.17
総資産当期純利益率	0.11	0.09
預貸率(期中平均)	38.19	37.85
預貸率(期末)	38.66	38.11
預証率(期中平均)	36.81	35.46
預証率(期末)	37.26	37.00
預金利回り	0.02	0.01
預金原価率	1.00	0.96
貸出金利回り	1.64	1.59
保有有価証券利回り	1.09	1.18
資金運用利回り	1.04	1.03
資金調達原価率	1.00	0.96
総資金利鞘	0.04	0.07

(注)総資産経常(当期純)利益率 = $\frac{\text{経常(当期純)利益}}{\text{総資産(債務保証見返を除く)平均残高}} \times 100$

預貸率 = $\frac{\text{貸出金}}{\text{預金積金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$

預証率 = $\frac{\text{有価証券}}{\text{預金積金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$

●経費の内訳

(単位：千円)

	2018年度	2019年度
人件費	4,639,864	4,602,970
報酬給料手当	3,619,580	3,571,318
退職給付費用	426,536	444,458
その他	593,748	587,193
物件費	2,636,416	2,584,058
事務費	966,071	1,039,988
(うち旅費・交通費)	16,202	15,874
(うち通信費)	121,392	120,616
(うち事務機械賃借料)	48,882	58,200
(うち事務委託費)	578,026	621,202
固定資産費	515,445	528,930
(うち土地建物賃借料)	78,885	78,382
(うち保全管理費)	298,083	304,978
事業費	281,261	233,814
(うち広告宣伝費)	125,920	99,469
(うち交際費・寄贈費・諸会費)	113,447	99,915
人事厚生費	111,791	100,033
減価償却費	512,246	431,949
その他	249,600	249,340
税金	154,272	156,801
合計	7,430,553	7,343,830

●常勤役員1人あたりの預金・貸出金残高

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度
預金	1,083	1,144
貸出金	413	433

(注)常勤役員1人あたりの預金残高 = $\frac{\text{預金積金(平残)} + \text{譲渡性預金(平残)}}{\text{常勤役員数(期中平均)}}$

常勤役員1人あたりの貸出金残高 = $\frac{\text{貸出金(平残)}}{\text{常勤役員数(期中平均)}}$

●1店舗あたりの預金・貸出金残高

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度
預金	21,927	22,519
貸出金	8,375	8,525

(注)店舗には出張所(店外ATM)を含めておりません。

1店舗あたりの預金残高 = $\frac{\text{預金積金(平残)} + \text{譲渡性預金(平残)}}{\text{店舗数}}$

1店舗あたりの貸出金残高 = $\frac{\text{貸出金(平残)}}{\text{店舗数}}$

●自動機器設置状況

(単位：台)

	2018年度	2019年度
自動入出金機(ATM)	170	167
生体認証ICカード対応	79	81
通帳自動繰越機能付	80	82
両替機	33	33

(注)自動入出金機の数には、当金庫幹事の共同設置分を含み、他金庫幹事の共同設置分を含んではいません。